

パッチテストを受ける方へ 説明・同意書

【目的】 パッチテストは、皮膚炎やアレルギーの原因として日用品、化粧品、歯科金属、薬剤などが関係していないかどうかを調べる検査です。陽性反応が出た物質については、どういふことに気を付けたいか、それらを含有する物品等をご説明致します。原因物質を回避することにより、今後の生活がより安全なものになることを目的とした検査です。

【方法・スケジュール】

	日時	内容
検査初日	月 日 () :	パッチテスト貼付 (内容: スタンダード・金属・その他) 試薬のついた検査テープを、背部か上腕に貼付します。
2日後 (48Hr 後)	月 日 () :	試薬を剥がしマジックで印をつけ、初回の判定をします。 * 初回判定のみ、剥がしてから判定まで20分ほどお時間がかかります。
3~4日後	月 日 () :	2回目の判定。
1週間後	月 日 () :	最終判定。 結果をお渡しし、陽性反応について注意事項をご説明します。

* やむを得ず検査をキャンセルされる場合は、必ず前診療日までにご連絡ください。

【起こりうる反応】

- ・ 試薬に強く反応を示した場合、貼付部位に水疱・色素沈着・色素脱失、まれに潰瘍化・瘢痕 (傷跡) を形成することがあります。判定後速やかに治療いたします。
- ・ パッチテストをしたことにより、新たなアレルギーにアレルギー反応を引き起こしてしまう (感作される) 可能性があります。
- ・ 試薬を固定するための検査テープでかぶれを起こす可能性があります。

【注意事項】

- ・ 抗アレルギー剤 (かゆみ止め) やステロイド剤の飲み薬は、原則検査3日前から中止が必要です。
- ・ 貼付中の2日間は、検査テープが濡れないよう、湯船に浸かること・汗をかくような運動・プール等は控えてください。シャワーは貼付部位を避け、腰下のみ軽く済ませてください。
- ・ もし検査テープがはがれてきた場合、どんなテープでも結構ですので、貼って補強してください。
- ・ 反応が出てくると痒くなることがあります。アイスノンなどで上から冷やすと楽になりますが、我慢できないようなら早めに来院されるか、検査テープをはがして冷やして下さい。途中ではがした場合は、検査結果は参考値となってしまいます (写真を撮っておいてください)。
- ・ 2日後に試薬をはがした後は、全身シャワーと半身浴は可能ですが、同部を石鹸で洗ったりこすらない様ご注意ください。後日の判定のため、油性のマジックペンで印をつけてあります。
- ・ 最終判定日まで毎日この印が消えていないかこまめに確認し、万が一、消えかけているときは油性のマジックペンで書き足してください。消えた場合、正しく判定できません。

私は上記説明内容を理解し、検査を受けることに同意致します。

年 月 日 氏名 (自署)

18歳未満の場合 保護者氏名 (自署)